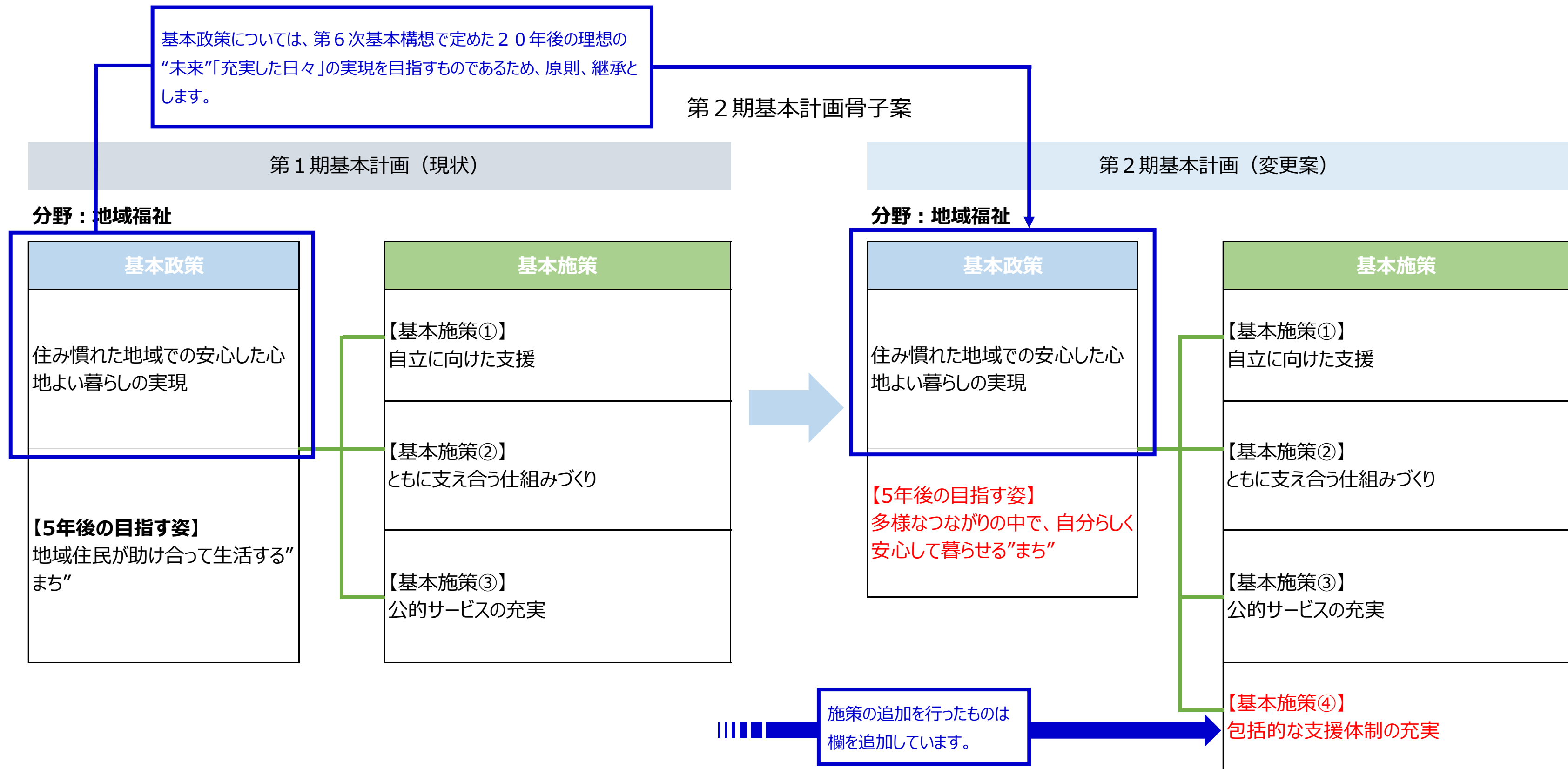




◆ロジックの設定の考え方		
項目	ロジックの説明	ロジックの変更理由 (変更する場合のみ記入)
5年後の目指す姿	市民一人ひとりや福祉関係機関等の様々な人や団体が地域でのつながりを深め、お互いに支え合いながら安心・安全に生活できる住みよい“まち”を目指します。	第1期基本計画の表現では、住民の互助・共助に頼るニュアンスが強く感じられ、公的サービスの果たす役割が読み取りづらい側面があるため、3つの基本施策をバランスよく包含する表現に変更しました。
基本施策①	市民一人ひとりが、安心した生活を送ることができるよう支援し、自立できることを目指します。	ロジックモデル部分（5年後の目指す姿、基本施策）の変更を行う場合、この欄に変更理由を記載しています。
基本施策②	市民一人ひとりが、安心して生活を送ることができるよう支援し、自立できることを目指します。	
基本施策③	自らの生活課題の把握や支援策の検討をはじめ、関係部署との連携強化などを行うことで、公的サービスを充実します。	
基本施策④	市民の複雑化・複合化した支援ニーズや制度の狭間に対応するため、重層的支援体制整備事業を推進することで、包括的な支援体制を充実します。	